



UPL

アリスタライフサイエンスは
UPLグループの一員です

Peach

[も も]

黒 星 病
灰 星 病
うどんこ病



Apple

[りんご]

黒 星 病
赤 星 病
うどんこ病
モニリア病



Pumpkin

[かぼちゃ]

うどんこ病



サルバトール[®]ME



うどんこ病におすすめ!! テトラコナゾール
(製剤: 11.6%ME<液剤>)

殺菌剤



りんご・なし・もも・ばら・かき
うめ・茶・かぼちゃ・たばこ

病害防除の救世主!



Pear

[な し]

黒 星 病
赤 星 病
うどんこ病



Rose

[ば ら]

うどんこ病
黒 星 病



Tobacco

[たばこ]

うどんこ病

サルバトーレMEの特長

高い浸透移行性！

高い浸透移行性とガス効果(バイパーアクション)により、速やかに作物のすみずみまで有効成分が行き渡り、高い効果を発揮します。

予防効果と治療効果！

予防効果だけでなく、治療効果も兼ね備えていますので、発病後の散布でも防除が可能です。

うどんこ病に卓効！

本剤は幅広い抗菌スペクトラムを有しますが、特にうどんこ病には非常に優れた効果を示します。

液体製剤(ME)なので取扱いやすく、汚れが少ない！

サルバトーレはME(マイクロ エマルジョン)と呼ばれる液体製剤です。有効成分を少量の有機溶剤と界面活性剤で水に分散させた製剤なので、薬剤調製時に扱いやすく、作物の汚れも軽微です。また、天敵・有用昆虫への影響もなく、環境にも優しい殺菌剤です。

● 適用病害と使用方法

2024年2月現在の登録内容

作物名	適用病害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (ℓ/10a)	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	テトラコナゾールを含む 農薬の総使用回数
りんご	黒星病、赤星病 うどんこ病 モニリア病	3000	200～700	収穫45日前まで	3回以内	散布	3回以内
なし	黒星病、赤星病 うどんこ病			収穫21日前まで			
もも	黒星病、灰星病	2000～3000		収穫前日まで			
かき	うどんこ病	3000		収穫3日前まで			
うめ	黒星病	3000～4000		収穫7日前まで			
かぼちゃ (露地栽培)	うどんこ病	2000～3000	100～300	収穫前日まで	2回以内	無人航空機による散布	2回以内
ぺぼかぼちゃ(種子) (露地栽培)		32	1.6				
		2000～3000	100～300				
茶	炭疽病、もち病 褐色円星病	2000	200～400	摘採14日前まで	2回以内	散布	2回以内
ばら	うどんこ病、黒星病	3000	150～300	発病初期	7回以内		7回以内
たばこ	うどんこ病	3000～4000	100～180	収穫10日前まで	2回以内		2回以内

⚠ 効果・薬害等の注意(抜粋)

- (1) 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調節すること。
- (2) 耐性菌の出現を防ぐため、過度の連用をさけ、なるべく作用性の異なる薬剤と組み合わせて輪番で使用すること。
- (3) ばらに使用する場合、誤って高濃度で散布すると葉に薬害が生じることがあるので希釈倍数(3,000倍)を厳守すること。
- (4) なしに使用する場合、高温時及び開花前後～養分転換期に使用すると、葉に軽微な薬害を生じることがあるので注意すること。
- (5) 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は、次の注意事項を守ること。
 - a) 散布機種種の散布基準に従って実施すること。
 - b) 散布機種種に適合した散布装置を使用すること。
 - c) 散布薬液の飛散によって他の動植物及び自動車やカラートタンの塗装などに影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意すること。
- (6) 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

農薬は正しく使いましょう

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。

アリスタライフサイエンス株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目4番1号
TEL 03-5203-9350 FAX 03-5203-9349
<https://www.arystallifescience.jp/>

最新の登録内容